

## 事例発表【発表内容紹介】

日ごろの公園愛護会での活動状況をご報告いただきます。令和7年度は以下の2団体です。それぞれに特色ある活動を実施されています。

### ■中央区 中川鶴公園愛護会 発表者：田尻 康博 会長

中川鶴公園愛護会は、1968年(昭和42年)に結成されました。毎日公園の草刈りやトイレ清掃、低木剪定を行っています。

夏祭りや炊き出し訓練など、地域の交流の機会も沢山あります。

今後も町内のチームワークを大切にし、近隣住民の皆さんや子ども達が安全で安心して遊べる公園を目指して、取り組んでいこうと思います。



### ■西区 谷尾崎梅林公園愛護会 発表者：木崎 伸也 会長

谷尾崎梅林公園愛護会は、昭和59年12月に発足しました。毎月自治会等と協力して、公園の除草・剪定などを行い、公園整備に努めています。

春になると約20種類の梅の花が咲き、毎年開花時期に「梅まつり」を行っています。また、公園の遊歩道とグリーンを利活用して、公民館主催でグラウンドゴルフ大会も行われています。

今後とも、市民の方々に愛される公園となるよう、活動に取り組んでいこうと思っています。



# 一人一花運動の展開について（10/15スタート）

- 本市では、森の都再生に向けて、市民・企業・行政との協働による花と緑のまちづくりを推進。
- “一人一花運動”を開始。取組を大きくPRし、市民・企業の参画を促進、取組の更なる発展を図る。
- 新たに、①スポンサー花壇の拡充、②一人一花割引、③様々なまちづくり事業等における展開を予定。

## ①スポンサー花壇の拡充

- 市民ボランティアの方々とともにプランターを設置。（順次エリア拡大予定）
- スポンサーからの協賛金により維持管理を実施。企業芳名板を設置。



通町筋・設置状況



講師からのレクチャー



ボランティアによる植付

## 〈ロゴマーク〉

- フラワーバスケットをイメージ。
- 肥後六花、熊本城などを配置し、熊本市の特徴を表現



## ②一人一花割引（11/1～開始予定）

緑化活動に取り組まれている個人・団体を対象に苗や園芸用品等を5%割引

### Step0. 対象団体登録（市へ申請）

- ・パートナー花壇の登録者
- ・オープンガーデン参加者
- ・緑のマイスター

### Step1. 証明書の発行（市へ申請）

- ・市から証明書の発行
- ※証明書は毎年更新

### Step2. 協力店舗での購入・割引

- ・園芸品等の購入時に、証明書を提示
  - ・割引（5%）を適用
- ※協力店の確認は、HP等での公開を予定

## ③まちづくり事業における展開（裏面へ）

# 森の都再生に向けた取組

## ●一人一花運動【協働による取組】 様々な場面でロゴマーク展開、認知向上と参画を促す。

### 花苗配布

- ・希望する自治会へ花の苗を配布。約50年続いている事業。
- ・地域の方々のご協力で、街中を華やかに彩ります。



### 花の育て方講習会

- ・種のまき方やポットから花壇やプランターへの移植の仕方など、講習会やyoutubeを通して、花を育てる楽しみを紹介。



### 緑のマイスター

- ・緑に関する知識・技術を有する者を育成・認定。
- ・地域の緑化リーダーとしての活動、協働による緑化を推進。



### アクションプログラム

- ・地域の方々との協働による、緑豊かなまちづくりを推進。
- ・市内20の拠点を対象に、各エリアの特色を活かした事業を実施。



### スポンサー花壇の拡充【新規】

### 一人一花割引【新規】

- 街路樹・公園・学校樹木・森林等の維持管理など【ハード】
- 木育・森林環境教育など【ソフト】

### パートナー花壇・オープンガーデン

- ・地域や個人のお宅、企業が大切に育てられている花壇などを紹介。
- ・パートナー花壇66箇所
- ・オープンガーデン43箇所



### スポンサー花壇

- ・企業のみなさまより協賛金を募り、まちなかを彩る花壇を整備。
- ・現在、16社が参加。花畠広場周辺にて実施中。



### 展開グッズのイメージ

プレート



花壇用ピック

